

第9回 高崎学検定

令和3年10月23日（土）



問題用紙

制限時間 90分

問 1

次の文章のうち、【ア】、【イ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

烏川の源流は、高崎市と【ア】の境界にある鼻曲山です。烏川は市のほぼ中央を流れ、下豊岡町付近で【イ】と合流し、新町を通過して利根川と合流します。

ア (1) 東吾妻町 (2) 安中市
(3) 渋川市 (4) 長野原町、長野県軽井沢町

イ (1) 碓氷川 (2) 鐺川 (3) 神流川 (4) 温井川

問 2

次の文章のうち、【ア】、【イ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

【ア】は2万数千年前に大噴火しました。この時に山体が大崩落し、大規模な泥流（前橋泥流）が発生しました。高崎市役所付近より下流の烏川河床には、この泥流で運ばれた幅約5メートルの巨岩が点在しています。これらの巨岩は佐野橋の下流の「赤石」、一本松橋上流の「川籠石」などが知られているほか、【イ】は烏川にかかる橋の名前の由来になった岩石です。

ア (1) 赤城山 (2) 浅間山 (3) 谷川岳 (4) 妙義山

イ (1) 大石 (2) 神石 (3) 聖石 (4) 仏石

問 3

次の文章のうち、【ア】、【イ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

榛名山は、5世紀末～6世紀初頭頃と6世紀前半に2回の大噴火を起こしました。最初の大噴火では、山麓東部一帯に高温の【ア】が流れ下り、次の噴火では北東麓地域に大量の軽石が降り注ぎました。

火山噴出物の下には、当時の遺跡群（豪族居館跡・古墳・祭祀跡・畑跡・【イ】など）が広範囲に残されています。その遺跡群の研究は、日本の古墳時代社会の解明に大きな役割を果たしており、研究成果の一端は井出町のかみつけの里博物館の展示で知ることができます。

ア（１）溶岩 （２）火砕流 （３）土石流 （４）温水

イ（１）神社跡 （２）寺院跡 （３）城郭跡 （４）水田跡

問 4

次の文章のうち、【ア】、【イ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

烏川上流の倉渚町水沼の旧水沼小学校校庭には、【ア】時代後期の遺跡があります。

遺跡は、1944～1968(昭和19～43) 年まで7回にわたり、発掘調査が行われ、8軒の竪穴住居跡から土器などが出土しました。特に2号住居跡は一边約4メートル四方の竪穴住居で、甕・壺・高坏かめ つぼ たかつきなどが出土し、3号住居跡からは鉄の【イ】や砥石も出土しました。烏川流域の原始時代を知る上で貴重な遺跡で、市指定史跡となっています。

ア（１）縄文 （２）弥生 （３）古墳 （４）平安

イ（１）太刀たち （２）刀子とうす （３）鏃やじり （４）槍やり

問 5

次の文章のうち、【ア】、【イ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

元島名町の井野川北岸の段丘上には、墳丘長95メートルの元島名將軍塚古墳（市指定史跡）があります。この古墳の形は【 ア 】墳で4世紀初頭に造られました。

古墳周囲の堀からは、葬礼に用いられた土器がたくさん出土しましたが、それらは【 イ 】地方で用いられた土器と酷似していました。このため、3世紀に【 イ 】地方から移住した集団が、高崎地域の低湿地を開拓し、その経済力を背景に当地域で最初の大型古墳である元島名將軍塚古墳を築造したと推定されます。

ア（１）円 （２）前方後円 （３）前方後方 （４）方

イ（１）東北 （２）近畿 （３）北陸 （４）東海

問 6

次の文章のうち、【ア】～【ウ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

冷水町・引間町にある北谷遺跡^{きたやついせき}は、【ア】時代の豪族居館跡として著名であり、その重要性から【イ】に指定されています。二つの谷に挟まれた台地の南北を幅30メートルの堀で区画し、内側に90メートル四方の屋敷地を備えています。屋敷地の外側の斜面には石を葺き、内部には大型の建物が営まれていました。

【ア】時代の豪族居館跡は全国的にも珍しいものですが、高崎市には同じ種類の遺跡として【ウ】遺跡が知られています。北谷遺跡と【ウ】遺跡は、造られた時期が同じであるとともに、設計規格も酷似しており、5世紀後半に榛名山麓を治めた、同じ系統の豪族の居館跡と考えられます。

北谷遺跡は現在、高崎市によって、保存のための公有地化が進められています。

ア (1) 弥生 (2) 古墳 (3) 奈良 (4) 平安

イ (1) 県史跡 (2) 国史跡 (3) 国重要文化財 (4) 市名勝

ウ (1) 保渡田Ⅶ (2) 菅谷 (3) 三ツ寺Ⅰ (4) 西国分Ⅰ

問 7

次の文章のうち、【ア】、【イ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

高崎地域における古代の有力氏族として物部氏が知られています。6世紀代の高崎地域の豪族が、ヤマト王権の重臣であった物部氏と結びつき、中央との関係を誇示するため、この地でも物部氏を名乗ったと考えられます。上野三碑の一つ【ア】碑には、祖先供養の参加者の一人として「物部君^{ものべのきみ}午足^{うまたり}」の名が刻まれています。また、矢中町からは「物部私印」と刻まれた8世紀の【イ】が出土しています。これらのことから、物部氏が、古代の高崎地域で広く勢力を誇ったことが分かります。

ア (1) 金井沢 (2) 多胡 (3) 山上 (4) 多賀城

イ (1) 金印 (2) 鉄印 (3) 銅印 (4) 銀印

問 8

次の文章のうち、【ア】、【イ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

倉賀野町にある【ア】本堂の北側には円墳があり、埋葬主体部は石棺式石室という形態で、7世紀末頃に造られたとされます。石室の壁に彫られた7体の仏像は鎌倉時代の作と推定され、秘仏として12年に一度だけ開帳されます。また、境内には覆屋に保護された2基の【イ】があり、梵字の彫り方などから南北朝時代以降のものと思われます。

ア (1) 安楽寺 (2) 九品寺 (3) 慈眼寺 (4) 徳昌寺

イ (1) 板碑 (2) 五輪塔 (3) 重層碑 (4) 宝篋印塔^{ほうきょういんとう}

問 9

次の文章のうち、【ア】、【イ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

吉井町の常行院^{じょうぎょういん}は鎌倉時代開基と伝えられる寺で、【ア】時代に再建された観音堂が残ります。ここは「袂^{たもと}観音」とも呼ばれ信仰されています。境内には、鎌倉時代の板碑、堂の前には目通り2.3メートル、根元周囲2.5メートル、樹齢約600年の巨木で、人の形をした実を付ける暖地性の【イ】があります。この地が、中世から引き続いてきた霊場であることが分かります。この巨木は1995（平成7）年に県指定天然記念物となっています。

ア（1）戦国 （2）江戸 （3）明治 （4）大正

イ（1）イヌマキ （2）コウヤマキ
（3）モミ （4）ラカンマキ

問 10

次の文章のうち、【ア】、【イ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

阿久津町玄頂寺には総高123センチメートルの【ア】があります。この供養塔は、【イ】で、1343（康永2）年の紀年銘をもち、建立当初の姿が守られてきた市内最古のものです。この塔は型式の基準となる貴重なものです。

碑面には、「逆修□根塔念仏為□□□□□康永二癸未十一月三日」とあり、生前にあらかじめ死後の冥福を祈って建立したことが分かります。

ア（1）板碑 （2）五輪塔 （3）宝篋印塔^{ほうきょういんとう} （4）無縫塔^{むほうとう}

イ（1）石製 （2）銀製 （3）銅製 （4）木製

問 1 1

次の文章のうち、【ア】～【ウ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

高崎市下室田町に建つ曹洞宗の【ア】は、長野業尚^{ながのなりひさ}が1492（明応元）年に開基したと伝わり、長野氏の菩提所として業尚ほか7人の五輪塔が残されています。信州街道は高崎宿から烏川左岸の道筋室田道と右岸の道筋【イ】に分かれていました。下室田は、信州街道の宿場として栄え、幕末に一部が【ウ】領になったことから、水戸天狗党の通行に際し警固の人足が徴発され、また、同藩が編成した農兵隊に村民が歩兵として徴発されました。

ア（１）護国寺 （２）長谷寺 （３）長年寺 （４）柳沢寺

イ（１）神山道 （２）十石道 （３）本郷道 （４）本宿道

ウ（１）小幡藩 （２）館林藩 （３）沼田藩 （４）吉井藩

問 1 2

次の文章のうち、【ア】、【イ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

【ア】城主、長野業政^{なりまさ}は武田氏の侵攻を、何度も防いだことで名高い武将です。しかしながら、業政自身が書き残した書状は１通も残っておらず、その名前は後の時代の江戸時代に編纂された系図や軍記物などの史料に基づいています。近年、1524（大永4）年頃の史料に【ア】城に長野【イ】という人物がいたことが明らかになり、その子が業政という説やこの人物と業政を同一人物とする見方も出ています。

ア（１）鷹留 （２）厩橋 （３）箕輪 （４）和田

イ（１）^{うじなり}氏業 （２）^{なりひら}業平 （３）^{なりもり}業盛 （４）^{まさなり}方業

問 1 3

次の文章のうち、【ア】、【イ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

2016（平成28）年に復元された箕輪城跡郭馬出西虎口門^{かくうまだしにしこぐちもん}は、箕輪城の最後の城主【ア】の時代に使われた門です。

この門は近世的な礎石を使った2階建ての【イ】である一方、屋根は中世的な板葺きであり、全国的にみても城づくりの移行期の様相がわかる稀有な復元事例です。

- ア（1）井伊直政^{い い なおまさ} （2）滝川一益^{たきがわかずます}
 （3）北条氏邦^{ほうじょううじくに} （4）酒井家次^{さかいいえつぐ}

- イ（1）高麗門 （2）薬医門 （3）櫓門 （4）四脚門

問 1 4

次の文章のうち、【ア】～【エ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

井伊直政が箕輪から和田へ移城したときに移った寺院の一つに【 ア 】があります。この寺は、南北朝時代に足利尊氏・直義兄弟が、北海道と沖縄を除く日本全国に寺院と利生塔を建てた計画の一つです。明治初期には【 イ 】が置かれたことがあります。

高崎城大手門を正面にして西方を向いて建っていましたが、【 ウ 】年代に行われた道路拡幅の際に道路が境内を横切るため、本堂の建物を全て取壊し道路の南側に建て直しました。この道路はこの寺に因んで現在【 エ 】と呼ばれています。

ア (1) 安国寺 (2) 延養寺 (3) 清水寺 (4) 大信寺

イ (1) 群馬県庁 (2) 群馬郡役所
(3) 高崎警察署 (4) 旧制高崎中学校

ウ (1) 明治40 (2) 大正10
(3) 昭和10 (4) 昭和30

エ (1) 観音通り (2) 三条通り
(3) 慈光通り (4) 白山通り

問 15

次の文章のうち、【ア】～【エ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

1602(慶長7)年、総社藩主秋元長朝は、領内の新田開発のため【ア】から取水する天狗岩用水の開削を始め、高崎東部地域まで引水します(1604年完成)。

その翌年、幕府代官頭【イ】は、本用水を延伸・拡大する工事に着手します。彼は高崎東部から玉村地域までを灌漑^{かんがい}して【ウ】に水を落とし、用水を完成させました。

これらの事業に協力した地元の有力者のうち【エ】の墓は、関係文書とともに県指定史跡となっています。

ア (1) 烏川 (2) 利根川 (3) 井野川 (4) 染谷川

イ (1) 酒井忠清^{さかいただきよ} (2) 井伊直政^{い い なおまさ}
(3) 大久保長安^{おおく ぼちょうあん} (4) 伊奈忠次^{い な ただつぐ}

ウ (1) 烏川 (2) 利根川 (3) 井野川 (4) 染谷川

エ (1) 佐野源左衛門^{さ の げんざ えもん} (2) 和田与六郎^{わ だ よろくろう}
(3) 天田善兵衛^{あまだぜん べ え} (4) 江原源左衛門^{えばらげんざ えもん}

問 1 6

次の文章のうち、【ア】～【ウ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

榛名白川などから引く農業用水で米作りをしていた高崎藩領11か村（上芝・下芝・保渡田・井出・楽間・行力・北新波・南新波・浜川・上小塙・上小島）は、常に水不足に悩んでいました。

そこで11か村は、宝永年間（1704～11）に【ア】から榛名白川へ水を引こうと考えて工事を始めますが途中で、断念します。

それから約220年後の1937（昭和12）年、かつての11か村を含む群馬郡10か町村（当時）は、榛名白川筋に貯水池を設置して灌漑するなど【イ】の計画を実施します。その一端として、1950（昭和25）年に【ウ】が完成しました。

ア（１）榛名湖 （２）利根川 （３）吾妻川 （４）三ツ寺堤

イ（１）群馬用水 （２）大正用水
（３）群馬中部用水 （４）岡崎用水

ウ（１）浜川貯水池 （２）鳴沢湖
（３）竹沼貯水池 （４）若田浄水場

問 17

次の文章のうち、【ア】～【ウ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

江戸への材木の一大供給地の上州では、材木を^{いかだ}筏に組んで下流に流す運送が盛んに行われました。日本森林学会の2020（令和2）年度の【ア】として選定された市重要文化財「川浦山御用木御伐出絵図」^{かわうらやまごようぼくおきりだしえず}は、1833（天保4）年頃、江戸城修復に際し、川浦山（倉渕町川浦）から大量の【イ】を伐り出し、高崎付近で筏を組んでいたことが記された史料です。また、中世史料（市重要文化財「和田城並びに興禅寺境内古絵図」）には【ウ】付近に「筏場」の表現がみられ、材木を下流に流す運送は中世にさかのぼることがうかがえます。

- ア（１）国土資源遺産 （２）自然遺産
（３）日本遺産 （４）林業遺産

- イ（１）^{けやき}櫟 （２）松 （３）桜 （４）^{ひのき}檜

- ウ（１）下室田町 （２）常盤町 （３）藤塚町 （４）八幡原町

問 1 8

次の文章のうち、【ア】、【イ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

高崎市域には高崎藩と吉井藩の他にもいくつか藩がありました。その一つ、豊岡藩は江戸時代初期、真田十勇士のモデルの一人とされる【ア】氏によって開かれました。20数年で廃藩となってしまったため、詳細は不明ですが、下豊岡町にある常安寺が藩庁の場所であったと考えられています。

また、江戸時代中期に、旧榛名町に松平（奥平）氏が【イ】藩を開きました。立藩後、20年で甘楽郡小幡に転封になったことから【イ】藩は廃藩となりましたが、藩庁があった辺りには陣屋、御殿の地名が残っています。

ア（１）根津^{ねづ} （２）海野^{うんの} （３）霧隠^{きりがくれ} （４）三好^{みよし}

イ（１）室田 （２）箕輪 （３）上里見 （４）高浜

問 1 9

次の文章のうち、【ア】、【イ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

県指定重要文化財の『櫻井家旧蔵「高崎城絵図並びに文書」附箱2点』の中には、高崎城を詳細に描いた絵図があります。その中には高崎城内の門や本丸の【ア】をはじめとする各櫓などが図示され、寸法も記された絵図や高崎城の土居に植えられた全ての【イ】の種類などが記され、土居上の施設の種類のわかるように描かれた絵図もあります。これらの絵図は詳細な内容で高崎城を知る上で欠かすことのできない貴重な史料ばかりです。

ア（１）御三階櫓 （２）月見櫓 （３）天秤櫓 （４）伏見櫓

イ（１）芝 （２）樹木 （３）花 （４）野菜

問 20

次の文章のうち、【ア】～【エ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

5代将軍徳川綱吉の側用人として重用された【ア】は、1695（元禄8）年に高崎城主に封じられ、6代将軍に家宣が就くと罷免され越後国村上へ転封となりました。しかし、吉宗が8代将軍に就くと勤務ぶりと人柄が評価され、高崎へ再封となり【イ】に任ぜられ重用されます。【ア】の官途名に因んで【ウ】^{こしらえ}拵と呼ばれる高崎藩独得の刀装と、彼の一族が10代約170年間にわたり高崎を治めた治政や農業振興などが記録された【エ】は、共に市の重要文化財に指定されています。

- ア（1）^{まつだいらかたもり}松平容保 （2）^{まつだいらさだのぶ}松平定信
（3）^{まつだいらてるさだ}松平輝貞 （4）^{まつだいらのぶつな}松平信綱

- イ（1）大目付 （2）勘定奉行 （3）大老 （4）老中格

- ウ（1）^{うきょう}右京 （2）^{かわち}河内 （3）^{さがみ}相模 （4）^{ずしょ}図書

- エ（1）^{おかきとめちよう}御書留帳 （2）^{たかじょうにつし}鷹城日誌
（3）^{てんきゅういん き}天休院記 （4）^{むみようしょ}無銘書

問 2 1

次の文章のうち、【ア】～【ウ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

利根郡新治村（現みなかみ町）に生れた【ア】は、江戸に出て薪炭商山口屋に奉公し、勤勉に働きながら蓄財に励み、42歳で独立し歌に詠まれるほどの豪商となりました。一方、公益事業などへ多額の私財を投じ、その寄進した一つに、榛名湖を見下ろす【イ】の【ウ】があります。この人の名声は三遊亭圓朝^{さんゆうていえんちょう}が1878（明治11）年に発表した「【ア】一代記」により一躍高まり、立身出世物語として多くの人々の共感を呼ぶことになります。

- ア（１）加部安左衛門^{かべやすさえもん} （２）黒岩重兵衛^{くろいわじゅうべえ}
（３）茂木惣兵衛^{もぎそうべえ} （４）塩原太助^{しおばら たすけ}

- イ（１）天神峠 （２）二度上峠
（３）松之沢峠 （４）ヤセオネ峠

- ウ（１）石燈籠 （２）石祠 （３）地藏尊 （４）道しるべ

問 2 2

次の文章のうち、【ア】、【イ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

1859（安政6）年に日本が開国すると、国産の絹は高値で取引され、上州からは大量の生糸が横浜商人を通して輸出されました。その一方で生糸を使った織物を生産していた人々は、原料の値段が上がり困窮しました。

また二度にわたる【ア】の影響で米を中心とした生活物資も高騰し、生活に困窮する人々を主体とした【イ】が各地で発生しました。このうち1866（慶応2）年に発生した武州【イ】は国境を越えて上州の藤岡・新町まで波及しています。

- ア（１）会津戦争 （２）上野戦争
（３）長州戦争 （４）三国戦争

- イ（１）土一揆 （２）世直し一揆
（３）白旗一揆 （４）助郷一揆

問 2 3

次の文章のうち、【ア】、【イ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

旧新町紡績所は、2015（平成27）年に国史跡・重要文化財に指定された国内最初の屑糸を使用する紡績所で、1877（明治10）年に官営【ア】紡績工場として設立されました。明治期の【ア】紡績工場としては現存する国内唯一の遺構で、製造を行った工場、その動力を生み出す機関室、できあがった製品を納める倉庫など、明治期の工場システムが残っているということでも価値があります。

この紡績所はその後、民間に払い下げられ、鐘淵紡績株式会社（後のカネボウ）の紡績工場として1975（昭和50）年まで使用され、現在はクラシエフーズ株式会社新町工場となって、建物を保存しながら【イ】を製造している現役の工場です。

ア（１）麻糸 （２）絹糸 （３）綿花 （４）羊毛

イ（１）医薬品 （２）化粧品 （３）食品 （４）半導体

問 2 4

次の文章のうち、【ア】、【イ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

箕郷町柏木沢（旧群馬郡相馬村）の不動寺前には、1887（明治20）年5月23日に発生した自然災害を伝えるために建立された碑があります。

碑文には、「この日天候が突然急変し雷鳴が轟き、雨の如く^{らいめい}雹^{ひょう}が降り一尺餘堆積した。この為桑葉、麦穂や蔬菜が大被害を受け飼育中の【ア】を大量に放棄しこの地に埋め供養した。この体験を後世に伝えるため被災10年を期して【イ】を祀りこの碑を建立した」とあります。

ア（１）兎 （２）蚕 （３）鶏 （４）豚

イ（１）家畜供養神 （２）蚕影山大神
（３）絹笠神 （４）雷神

問 25

次の文章のうち、【ア】～【ウ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

旧高崎藩士の家に生まれた【ア】は、英語の師・星野光多牧師の推薦で【イ】に入学しました。卒業後は徳富蘇峰主宰の国民新聞社に入社、蘇峰の推薦で大蔵大臣松方正義の秘書官に転じますが、松方の蔵相辞職に伴い松方の推薦で【ウ】に入ります。上司の高橋是清に随行し日露戦争の戦費調達のため欧米へ出張し、外債調達に成功します。その後、【ウ】のトップとして世界恐慌下の金融調整や経済激動下における金融経済の舵取りを行いました。

- ア (1) いけ だしげあき 池田成彬 (2) しづさわけいぞう 渋澤敬三
(3) せき ねさくさぶろう 関根作三郎 (4) ふかい えいご 深井英五

- イ (1) 有馬英学校 (2) 東京英学校
(3) 同志社英学校 (4) 前橋英学校

- ウ (1) 日本興業銀行 (2) 日本銀行
(3) 三井銀行 (4) 横浜正金銀行

問 2 6

次の文章のうち、【ア】、【イ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

新町宿出身の小林信平（^{じょうしゅう}穰洲）（1826～1909）は、若い頃から学問にはげみ、幕末には高崎に教場「文藻堂」を開きました。維新後、新町小学校の前身【ア】が開設されると、信平は多くの若者を指導しました。

その後信平は、上京して文人・知識人と交流しましたが、晩年には帰郷します。彼が80歳の時に、その功績を讃えた「穰洲先生寿蔵之碑」（市指定史跡）が新町5区の【イ】に建てられました。

ア（1）懇信社 （2）積善小館 （3）文武館 （4）英学校

イ（1）行在所 （2）於菊稻荷神社
（3）諏訪神社 （4）岩倉橋のたもと

問 2 7

次の文章のうち、【ア】～【ウ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

高崎市ゆかりの俳人・村上鬼城は鞆町に住み、中曽根白史や田島武夫らが鬼城を囲み句会【ア】を開いていました。1927（昭和2）年、鬼城64歳の時に居宅は全焼しました。翌年、【ア】が鬼城宅の再建を全国に呼び掛け、吉井勇や島崎藤村など多くの賛同を得ました。鬼城は再建した新しい居宅を【イ】と命名し、後進の指導を行いました。さらに【ア】は俳誌【ウ】を創刊しました。

ア（1）紫苑会 （2）五日会 （3）若竹会 （4）鳥声会

イ（1）^{しゅんあいかん}春 靄館 （2）並榎村舎 （3）武徳殿 （4）戸方庵

ウ（1）あさを （2）黄花 （3）桜草 （4）桑海

問 28

次の文章のうち、【ア】、【イ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

1998（平成10）年、史上初めて、2度の平幕優勝を果たした琴錦は旧【ア】町の出身です。突き、押しの速さから「F 1 相撲」と評され、若貴ブームの中で土俵を沸かせました。

明治30年代に167センチメートルと小兵ながら突き押し相撲で活躍し、優勝に相当する成績を残し、関脇になった力士に下豊岡町出身の【イ】がいます。1900（明治33）年、成田山光徳寺（成田町）で行われた勸進相撲には【イ】を一目見ようと1日で6,000人の観客が押し寄せたといいます。

ア（1）倉渕 （2）吉井 （3）箕郷 （4）群馬

イ（1）稲川 （2）雷電 （3）小錦 （4）栃赤城

問 2 9

次の文章のうち、【ア】～【ウ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

旧大類村は、1956（昭和31）年、高崎市に合併しますが、このうちの【ア】町は、翌年、高崎市から分離し、群南村に編入しました。その群南村も、1965（昭和40）年には、工業団地の造成や、【イ】の進出などにより、工業化、市街化が進んだことから、高崎市に合併します。

1979（昭和54）年には、【ア】町内に高崎市総合卸売市場が開設されました。毎月第2、第4土曜日に開催される【ウ】は、一般市民にも開放され、多くの来場者で賑わいます。

ア（１）中大類 （２）下大類 （３）宿大類 （４）南大類

イ（１）沖電気 （２）麒麟ビール
（３）太陽誘電 （４）日本原子力研究所

ウ（１）ウキウキ感謝デー （２）ドキドキ感謝祭
（３）ニコニコ感謝デー （４）ワクワク感謝祭

問 3 0

次の文章のうち、【ア】～【ウ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

民俗資料の収集・保存・展示を目的とした施設【ア】は、2020（令和2）年8月、国登録有形文化財に登録されました。【ア】は1958（昭和33）年に、【イ】役場として建設されたもので、国登録有形文化財に登録された木造庁舎としては現存する県内唯一の建造物です。本市の国登録有形文化財は、【ア】の登録により14件になりました。

なお本市の第1号は、吉田家住宅和泉庄御殿と並んで、【ウ】が登録されました。

ア（１）高崎市歴史民俗資料館 （２）吉井郷土資料館
 （３）榛名歴史民俗資料館 （４）倉賀野古商家おもてなし館

イ（１）倉賀野町 （２）群南村 （３）岩鼻村 （４）新高尾村

ウ（１）豊田屋旅館本館 （２）長松寺本堂
 （３）門倉家住宅（善徳坊）主屋 （４）高崎白衣大観音

問 3 1

次の文章のうち、【ア】～【ウ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

群馬の森は、かつての陸軍の岩鼻火薬製造所の跡地に、【ア】を記念して整備が進められ、1974（昭和49）年に開園しました。今も園内に残る【イ】は、火薬の爆発事故による被害を防ぐためのもので、かつての名残を今にとどめています。

園内にある県立近代美術館では国内外の近代美術が収蔵展示され、県立歴史博物館では、原始から近現代に至るまでの群馬県の歴史や文化の通史展示のほか、一括して国宝に指定された「群馬県【ウ】出土品」が常設展示されています。

ア（１）皇太子（現上皇）成婚 （２）高崎市制70年
（３）東京オリンピック （４）明治100年

イ（１）生け垣 （２）金網 （３）土塁 （４）堀割

ウ（１）観音塚古墳 （２）上野国分寺跡
（３）保渡田古墳群 （４）綿貫観音山古墳

問 3 2

次の文章のうち、【ア】～【ウ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

陸軍前橋飛行場（【ア】飛行場）は、第二次世界大戦中に、旧【ア】村を中心に約160ヘクタールの田畑を強制買収し、飛行兵の養成を目的として建設された飛行場です。滑走路は、コンクリート敷きではなく、地面に【イ】を敷いたものでした。

この飛行場で訓練をした特攻隊は誠隊（正気隊）と呼ばれ、ここから九州を経た後、沖縄に向け飛び立ちました。

2000～2003（平成12～15）年にかけて、発掘調査が行われ、飛行場の遺構のほか、【ウ】時代の竪穴住居跡を中心に多くの遺構や遺物が確認されました。

ア（1）上郊 （2）新高尾 （3）堤ヶ岡 （4）長野

イ（1）金網 （2）木の板 （3）砂利 （4）竹束

ウ（1）縄文 （2）古墳 （3）奈良・平安 （4）戦国

問 3 3

次の文章のうち、【ア】、【イ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

市内の小・中・高校にはクスノキ、エノキ、ユズリハ、イチョウなど、様々なシンボルツリーが植えられています。

高崎女子高等学校は1899（明治32）年、県下初の県立高等女学校として開校しましたが、かつて校舎があった末広町（高崎市文化会館、中央公民館の場所）の校庭にはクスノキと【ア】が植樹されました。特に、【ア】は学校の文化祭の名称に用いられるなど、同校を象徴する樹木となっています。

これらの中には幹が黒く焼け焦げたものが見られます。かつてここが【イ】を受けたことを物語る痕跡です。

- ア（１）ヤマボウシ （２）マツ
（３）シイノキ （４）ユリノキ

- イ（１）空襲 （２）焼き討ち （３）放火 （４）落雷

問 3 4

次の文章のうち、【ア】、【イ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

市内初の屋内運動場である武徳殿は、1937（昭和12）年、【 ア 】内に建てられました。その後、改装を経て、高崎体育会館、高崎市体育館と名称を変えますが、1963（昭和38）年、高崎駅東口に市立体育館（中央体育館）が建設されたため、その役目を終えました。

2017（平成29）年には下和田町に国際大会規格に対応した高崎アリーナがオープンし、全国レベルの様々な競技会が開催されています。また、現在、老朽化した新町住民体育館に替えて、新体育館を建設中です。鉄骨造3階建ての新体育館は【 イ 】機能を備えた、全国でも類を見ない施設となります。

ア（１）旧制高崎中学校 （２）群馬郡役所
（３）護国神社 （４）高崎公園

イ（１）防災 （２）集客 （３）発電 （４）学校

問 3 5

次の文章のうち、【ア】、【イ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

1908（明治41）年、高崎の中央小学校長であった深井小五郎が著した『高崎唱歌』の10番は旧市の中心部のことを「明治三十七八年 日露戦役記念園 其外高崎裁判所 学校市役所ある処」とうたっています。「高崎裁判所」とは仮庁舎から1878（明治11）年に宮元町に新築移転してきた高崎区裁判所のことです。その後、裁判所は高松町の現在地に移転しますが、跡地は今【ア】になっています。

また、現在の裁判所の敷地内には裁判所構内代書人であった【イ】の句碑が建てられています。

- ア（1）もてなし広場 （2）高崎スズラン
（3）城址公園 （4）東京電力

- イ（1）よしのひでお吉野秀雄 （2）むらかみ き じょう村上鬼城
（3）とよだ かずお豊田一男 （4）つちやぶんめい土屋文明

問 3 6

次の文章のうち、【ア】、【イ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

群馬交響楽団が加盟している日本のオーケストラ連盟の正会員（プロ）のオーケストラは25団体で、このうち【 ア 】に13団体あり、地方都市との格差があります。

群馬交響楽団は1シーズンに高崎で【イ】、東毛で1回の定期演奏会（Subscription Concert）とすみだトリフォニーホールでの公演、「県民音楽のひろば」などの公演（Regular Concert）、学生のための公演を行っています。

- ア (1) 東京 (2) 東京と大阪
(3) 東京と大阪、神戸 (4) 東京と大阪、名古屋
- イ (1) 5回 (2) 7回 (3) 9回 (4) 12回

問 3 7

次の文章のうち、【ア】、【イ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

東毛広域幹線道路は、【ア】を起点に、伊勢崎市、太田市などを経て板倉町に至る延長59キロメートルの幹線道路で、2014（平成26）年に開通し、2016（平成28）年に全区間が4車線化されました。

高崎市は、東毛広域幹線道路と関越自動車道の交差部に【イ】を整備し、その周辺に産業団地を造成しました。

高崎への進出を希望する企業が多かったため、現在高崎市総合卸売市場周辺にも新たな産業団地の造成を進めています。

- ア（１）君が代橋東交差点 （２）高崎ジャンクション
（３）高崎駅西口 （４）高崎駅東口

- イ（１）高速バスターミナル （２）国際貨物ターミナル
（３）ヘリポート （４）高崎玉村スマートインターチェンジ

問 38

次の文章のうち、【ア】、【イ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

国分【 ア 】は大正時代の初め、国府村西国分の農家有志が、種子をフランスから入手して品種改良を重ね、組合を結成し全国に販路を広げました。昭和の高度経済成長時には「煮崩れせずコクのある甘さ」と「鮮やかな色彩」が好評を博し、採取面積は35ヘクタールに及びました。しかし、その後生活の変化により短根【 ア 】にかわれ姿を消しました。国府小学校校庭には、この間の全国的評価を記念して1957（昭和32）年に建てられた碑が残っています。

現在この地は【 イ 】の生産地として生まれ変わっていますが、平成時代に入り国分【 ア 】の復活にも取り組んでいます。

- ア（１）ゴボウ （２）ダイコン
（３）サツマイモ （４）ニンジン

- イ（１）シュンギク （２）ネギ
（３）ハクサイ （４）ホウレンソウ

問 3 9

次の文章のうち、【ア】、【イ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

高崎市は、平成の大合併によって人口【ア】を超え、中核市の人口要件を満たし、2011（平成23）年4月に中核市に移行しました。

これ以来高崎市は、それまで県が行っていた業務の一部を行うことができ、【イ】が設置されました。

【イ】は市民の健康や公衆衛生を守る組織で、食中毒の予防、食肉検査なども行っています。新型コロナウイルス感染防止に関する相談コールセンター、受診相談センターが開設されています。

ア（１）20万人 （２）30万人 （３）50万人 （４）70万人

イ（１）高崎市保健所 （２）高崎総合医療センター
（３）高崎市総合福祉センター （４）衛生環境研究所

問 4 0

「世界の記憶」に登録された上野三碑を題材にした「上野三碑かるた」が2020（令和2）年に完成しました。読み札は事前に一般公募し、約6,700点の応募から44点が選ばれました。

次の読み札の【ア】～【ウ】に入るものはそれぞれどれでしょうか。

ア 「日本三古碑 那須・【ア】・多賀城」

（１）山上 （２）金井沢 （３）多胡 （４）入野

イ 「のぞき込む磨崖は小暮の【イ】」

（１）穴薬師 （２）穴大黒 （３）鍾乳洞 （４）風穴

ウ 「布生産支える矢田の【ウ】」

（１）黒曜石 （２）紡錘車 （３）草木染 （４）水運

問 4 1

高崎地域でも使われることのある方言の中に、「はあて」「おつくべ」「おやげねえ」がありますが、それぞれの意味の組み合わせとして正しいものは次のうちどれでしょうか。

	はあて	おつくべ	おやげねえ
(1)	夕立	正座	だらしない
(2)	夕立	あぐら	かわいそう
(3)	風花	正座	かわいそう
(4)	風花	あぐら	だらしない

問 4 2

次の文章のうち、【 】に適するものは、下の選択肢のどれでしょうか。

かつて農家の年中行事は農作業と深く関わっていました。稲作や養蚕などでは、節目となる大事な作業を終えると、祝いの食を作り、労をねぎらいました。

蚕は「お蚕様（おこさま）」と呼ばれて大切に育てられ、蚕の生育に合わせて農家の行事が行われました。蚕は4回の脱皮を経て繭を作りますが、脱皮前に桑を食べるのをやめる時期を「休む」「眠（みん）」と呼びます。3回目または4回目の眠の時に、農家では【 】を作る習わしがあり、江戸時代の東国分村（東国分町）の文献にも記されています。

- (1) ぼたもち (2) やすみもち
(3) あずき粥 (4) 焼きまんじゅう

高崎学検定委員会